



SAKURA

- 佐倉で才能が開花する -

2025年（令和7年）

8.15

No.1459

戦後80年

未来へつなぐ 平和の灯



市では、戦争の悲劇を忘れず、誰もが望む恒久の世界平和を実現するために、「佐倉市平和行政の基本に関する条例」に基づき、さまざまな平和事業を行っています。

戦後80年という節目の年を迎えた今年、80年前にどんなことがあったのか、今ある「平和」を未来につないでいくために何ができるのか、改めて考えてみませんか。

問 広報課 ☎ 484-6103



平和条例

市では、戦後50年目の年に当たる平成7年に、市民の皆さんの平和で安全な生活の維持向上を目的として、「平和都市宣言」を含む「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を制定しました。

条例の第2条では、「佐倉市は、日本国憲法の基本理念である恒久平和の実現に努めるとともに、市民が平和で安全な環境のもとに、人間としての基本的な権利と豊かな生活を維持できるよう、平和都市を宣言し、この精神に基づき平和行政を推進する。」と定めており、これに基づいて平和事業に取り組んでいます。

平和都市宣言

～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や競争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類および地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するために「平和都市」を宣言します。

佐倉市の平和事業



佐倉市平和式典

毎年8月15日に開催する佐倉市平和式典では、正午の黙とうに続けて、「佐倉平和の鐘」を鳴らし、戦没者の追悼と平和を祈念します。

また、市内中学生の代表として被爆地を訪問した「佐倉平和使節団」の活動報告も実施します。



平和祈念の黙とう

8月15日は、「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」です。全国戦没者追悼式では、正午の時報を合図に1分間の黙とうが行われます。ご協力ください。



佐倉平和の鐘



佐倉市平和式典で打鐘される「佐倉平和の鐘」は、梵鐘制作の第一人者である香取正彦氏（佐倉市ゆかりの鍛金家・香取秀真の長男）が佐倉市のために制作したもので、広島市の平和記念式典で鳴らされる「広島平和の鐘」と同じ形のものです。

●平和式典の様子は、式典終了後に、佐倉市公式YouTube（下記）で公開予定です。



小学校平和祈念講話と映画会

戦争の歴史や平和の大切さをこどもたちに語り継ぐため、市内の小学校で、戦争記憶の語り部による平和祈念講話を毎年行っています。

令和6年度は、小谷孝子さん（八千代市在住）と樋口恵子さん（佐倉市在住）にお話をいただきました。こどもたちは、おふたりの話を真剣に聞き、講話終了後には、質問や感じたことを発表しました。



小谷孝子さん

6歳の時に広島で被爆されたご自身の経験や戦争の恐ろしさ、平和の大切さを伝えるために、平成15年から腹話術人形の「あっちゃん」とともに、語り部として活動されています。

小谷さんの体験を世界中の人に知っていただくため、著書「あっちゃんと語る被爆体験」を佐倉市が英訳しました。
市ホームページ（右記）からご覧いただけます



長崎で被爆された樋口さんのお母さんの体験や思いを聞き、その平和への願いを若い世代に伝えていくために、平成28年から語り部として活動されています。

●おふたりの「語り部」としての思いは、佐倉市公式YouTubeでご覧いただけます

市の人口と世帯

令和7年7月末時点の人口情報は、次号でお知らせします。

発行／佐倉市 広報課 ☎ 285-8501 佐倉市海隣寺町 97 番地 ☎ 043-484-1111㈹

佐倉市公式ウェブサイト (<https://www.city.sakura.lg.jp/>)



佐倉平和使節団

市では、戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶため、市内の中学生の代表を被爆地の広島・長崎に派遣しています。

平成8年から昨年までに、計433人を広島・長崎に派遣しており、今年は、中学生24人が8月8日～10日に長崎市を訪問しました。

平和使節団の目的は、被爆地を訪問することだけではなく、現地で学んだことや平和の大切さを、自分の言葉で周りの人たちに伝えることもあります。そのため、被爆地訪問後は、佐倉市平和式典での活動報告や戦没者追悼式で群説を行なうほか、各学校の集会などで使節団で体験したことや感じたことを発表し、平和への思いを同世代の仲間たちにつないでいます。

※今年度の長崎訪問の詳細は、こうこうう佐倉9月15日号でお知らせします



昨年の平和使節団の様子



令和6年度佐倉平和使節団長崎訪問

令和7年度 佐倉平和使節団 団長 出発前の決意 学んだことを、自分の言葉で多くの人に伝えたい

ニュースや学校の授業で戦争について学んでも、どこか他人事のようにしか感じられなかつた小学校のころに、佐倉市のYouTubeで「平和使節団」の活動を知り、興味を持ちました。

中学生になり、平和使節団に参加した先輩の活動報告を聞き、予科練平和記念館を訪ね、自ら感じた戦争の悲惨さと、今ある平和な日常がいかに恵まれてゐるかを改めて考えさせられ、自分が感じたこの気持ちを伝えていかないといけないと思うようになりました。

今回参加させていただく長崎訪問では、多くの人と話し、色々な角度から戦争や平和について考える機会になると思います。その貴重な経験をもとに、現地で学んだことや感じたことを自分の言葉で、たくさん的人に伝えていきたいです。



団長 後藤さん

 平和使節団の活動は
多くのかたの善意に支えられています
— 佐倉平和使節団基金 —

佐倉平和使節団の中学生の派遣費用は、「佐倉平和使節団基金」から充てられています。

この基金は、市内在住で、佐倉市原爆被爆者の会代表であった故 山本昌司さん（平成27年ご逝去）のご寄附2000万円を原資に設置され、その後、山本さんの遺言により、さらに約1億913万円が遺贈されました。

また、今では「ふるさと納税」により、全国から寄付が寄せられるようになり、使節団の活動は多くのかたの善意に支えられています。

「被爆地訪問では友達をつくり、たくさん話をしてください。皆さんが笑顔でいるのが一番です。平和な世の中が続くよう念願しています。」

(山本さんの平和使節団への激励の言葉より・平成27年度)



平和使節団を激励する山本昌司さん



戦争体験談を紹介します

戦争の記憶を継承し、未来に伝えていくため、昨年「戦争体験談」を募集しました。

今回は、ご応募いただいた中からその一部を紹介します。紹介した体験談の全文やご応募いただいた他の体験談は、市ホームページ（右記）からご覧いただけます。

戦争体験と食料難について 山下 達也さん

昭和20年6月下旬、福井県の叔母の家に、東京から疎開することになり、ここから厳しい食生活が始まりました。「配給」は満足、野草を取ったり、イナゴ、タニシなど食べられる物は全て食べました。

9月から学校が始まりましたが、週2回程しか弁当を持って行けませんでした。弁当が無い日は、昼食時、校庭の隅で遊んでいて、同じような人が1クラス数人いました。また、弁当が盗まれる事件が発生すると、犯人は都会から来た連中だと見られ差別され、遊び仲間は大阪や名古屋から来た人などでした。ただ1回だけお正月に、母親の実家に行き、白いご飯と餅を食べました。戦争中・戦後の食料不足は深刻で、ある人は戦争で一番辛かったのは「ひもじさ」だと言いました。

思ひ出の記 小出 美代子さん

昭和20年5月25日から26日未明にかけての空襲で、東京山の手方面は焼野原となったのです。新宿から中野・杉並方面は見渡す限りの焼野原でした。これが昨日までの東京かと思うほど瓦礫の山に、煙りと硝煙の匂いがあちこちに立ち登っていました。

私は中野区の宝仙寺前あたりに実家がありましたが、家族全員が助かったことは何よりの幸せでした。これからどうして生きいくか皆一生懸命でした。空襲の中で亡くなった友達は数知れず、止むなく遠い田舎へ行った近隣の人達。そんな中で人々は、焼跡のトタン板や木材の焼け残りなどでパラックを建て始めました。

昭和20年8月15日の音玉放送によって敗戦を知りました。日本が戦いに負けたという口惜し涙と、明日からは空襲がなくなるという心の安らぎを覚えたものです。

平和学習支援

市内在住・在学の小・中・高校生を対象に、茨城県の阿見町にある「予科練平和記念館」の観覧料補助を行っています。

海軍のパイロット養成施設であった「予科練」では、現在の中学生から高校生くらいの年齢の少年たちが訓練を受けていましたが、第二次世界大戦時、たくさんの卒業生が戦場で亡くなりました。

記念館では、戦時に少年たちが何を考え、どのように暮らしていたのか、当時の写真や資料を通して紹介しています。

▶ 詳細は市ホームページをご覧ください



未来へつなぐ平和への願い

今年、戦後80年という節目を迎えました。戦争を直接知る世代が少なくなる中、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ伝えていくことは、ますます重要になっています。また、世界に目を向ければ、今はお戦火が絶えない地域があり、平和の価値が改めて問われています。

佐倉市では、平和使節団の派遣や小学校での祈念講話、パネル展示、市民団体との連携による講演会など、戦争の記憶と平和への願いを伝える活動を続けています。こうした活動を通じて、こどもたちが「伝え続ける人たち」の思いに触れ、自ら考える機会を持つことは、記憶の継承と平和づくりの第一歩になると確信しております。

今ある平和は、多くの犠牲の上に築かれたものであり、私たち一人ひとりがその意味を深く理解し、守り続けていくことが大切です。未来を担うこどもたちの心に、平和への願いがしっかりと根づくよう、今後も市民の皆さんと共に恒久の世界平和を目指し、さまざまな事業を推進してまいります。



佐倉市長 西田 三十五



**佐倉市戦後80年事業 平和祈念講演会
「つなぐ記憶 つむぐ未来」(中高生対象)**

10月26日(土)

午後1時30分～4時30分(午後1時開場)

会場 国立歴史民俗博物館 要申し込み・無料

戦後80年を迎え、戦争体験者の高齢化に伴って戦争記憶の継承が途絶えてしまうことが大きな課題となっています。

市では、長崎市の鈴木史朗市長をはじめ、さまざまな活動を通じて戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え続けている皆さんを迎へ、次世代を担う若者たちとともに、戦争と平和について考える講演会を開催します。

対象 市内在住・在学の中高生

※対象者1人につき保護者1人まで参加可。保護者のみの参加は不可

定員120人(保護者含む。多数時抽選)

申込市ホームページ(右記)の申し込みフォームから

※9月3日㈬から申し込み受付開始



●国立歴史民俗博物館

現在、歴博がある場所には、陸軍の連隊が置かれており、多くの若者がこの地で訓練を積んだのち、戦地へ赴きました。

歴博では、歩兵第五十七連隊兵舎の模型など、当時の連隊の様子がわかる資料も展示しています。講演会の前に、ぜひ展示もご覧ください。

※講演会参加の保護者は、当日に限り団体料金(350円)で観覧できます(高校生以下無料)



総合展示第6室「戦争と平和」

**広報番組「戦場を飛んだ若者たちへ
～高校生が見た予科練平和記念館～」**

市では、令和6年度から、市内在住・在学の小・中・高校生を対象に、茨城県の阿見町にある予科練平和記念館の観覧料補助を行っています。

佐倉市広報番組「Weeklyさくら」の特集では、予科練平和記念館を取り上げ、「予科練」の少年たちが、当時どのような訓練を受け、どんなことを考えていたのか、現代の高校生のリポートでお送りします。

★佐倉市広報番組「Weeklyさくら」
放送中～8月24日(日)毎日 午前10時～/午後10時～
地上デジタル10ch・デジタルCATV301ch

★佐倉市公式YouTube「さくら動画配信」(右記)でも配信中



昨年、市制施行70周年記念ムービー「未来へ」に出演させていた
だいたい、青柳真菜香です。今回、番組リポーターを務めます。

記念館では、戦時にパリオットとして訓練を受け、特攻により散つていった私と同世代の若者の実像を知ることができました。

この平和を守るために私たちに何ができるのか、考えるきっかけと
していただけたら嬉しいです。

●予科練平和記念館の観覧料を補助します

日 令和8年3月31日まで

対象 市内在住・在学の小・中・高校生(対象者1人につき引率者1人も補助)
補助額 観覧料の全額

利用方法 観覧料補助券に必要事項を記入し、入館時に提出

※9月6日㈯～令和8年1月31日(土)は、施設改修のため休館
を予定しています。ご注意ください

※詳細は市ホームページ(右記)をご覧ください



問 広報課☎ 484-6103

《講演プログラム》

一 第一部 戦争と平和を「知る」一

●講演「つなぐ記憶 つむぐ未来」

長崎市 鈴木 史朗 市長

「最後の被爆地」の市長として、世界中で核廃絶と世界平和を訴えておられる長崎市の鈴木市長に、核兵器の非人道性と、「伝える」ことの重要性についてご講演いただきます。



●被爆体験講話「忘れ得ぬ “原爆”の記憶」 小谷 孝子さん

市内の小学校で被爆体験をお話しいただいている小谷さんに、ご自身が6歳のときに広島で被爆されて以来、どのように生きて来られたのか、腹話術人形の「あっちゃん」とともにお話しいただきます。

一 第二部 戦争と平和を「考える」一

●南壽あさ子さんミニコンサート

実話を元にした映画「おかあさんの被爆ピアノ」に出演、また主題歌も担当された佐倉市出身のシンガーソングライター 南壽あさ子さんのミニコンサートです。



●佐倉市×予科練 平和記念館

それぞれ「連隊のまち」「海軍のまち」としての歴史を持つ佐倉市と阿見町の、戦争とのかかわりについて、当市文化課および予科練平和記念館の学芸員が解説します。

●質疑・意見交換

参加者の皆さんから質問などをいただきながら、登壇者と一緒に、平和のために「私たちは何ができるか」について考えます。

問 広報課☎ 484-6103

漫画家生活30周年 こうの史代展

鳥がとび、ウサギもねて、花ゆれて、走ってこけて、長い道のり

会期 10月2日㈭まで

『夕凪の街 桜の国』(手塚治虫文化賞新生賞、文化庁メディア芸術祭マンガ部門大賞)や『この世界の片隅に』(文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞)で知られる、こうの史代の全貌に迫る初の大規模原画展を開催!



(左)この世界の片隅に(下巻)カバーイラスト 2008年、(右)この世界の片隅に(2006年)こうの史代/コアミックス

【観覧料】

一般 1000円(800円)/大学生 800円(640円)/高校生以下無料
※()内は20人以上の団体料金

佐倉市立美術館!...cc

開館時間 午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)



問 市立美術館☎ 485-7851

凡例 | 日付 | 時間 | 場所 | 内容 | 講師 | 料金 | 対象
日付 時間 場所 内容 講師 料金 対象
定員 締め切り 持ち物 申し込み 問い合わせ 担当課

※今号に掲載している内容は、7月31日現在の内容です

「パパとあそぼう」

～パパも楽しむふれあいひろば～

男性の家事・育児参加率は3割を超えましたが、参加時間は女性の半分以下という現状があります。

「こどもの時間をもっと楽しみたい」「家事や育児、どう関わればいいか分からぬない」そんなパパたちを応援する講座を開催します！

パパとこどもが一緒に遊ぶ楽しさを体験してみましょう。また、子育てについて、パパ同士で語り合いませんか？

【】9月20日(土)午前10時～11時30分

場 男女平等参画推進センターミウズ 要申し込み・無料

内 親子でふれあいあそび・パパ同士のおしゃべり交流会

講 保育士・公認心理師

対 生後6か月ごろ～満3歳未満児とその父親

定 5組（先着順）

申 ミウズホームページ（右記）申し込みフォームから



【】男女平等参画推進センターミウズ ☎ 460-2580

介護職員初任者研修 受講生を募集します

介護・福祉施設の職員やホームヘルパーとして働くために必要な基礎的知識と技術を習得する研修です。

この研修を受講し、修了を認められると「介護職員初任者研修課程修了証明書」を取得できます。

【研修期間】

10月2日(木)～令和8年2月27日(金) ※のべ25日間、計132時間

場 佐倉市社会福祉センター（ほか市内各施設にて実習も予定）

要申し込み・無料

対 市内在住・在勤または市内の介護事業所や福祉施設で働く意欲のある方

定 24人（書類選考あり）

□ 9月10日(木)午後5時（必着）

申 持参または郵送で、受講申込書に必要事項を記入し、氏名、住所を記入した返信用封筒（110円切手を貼付のこと）とあわせて〒285-0013 海隣寺町87 社会福祉センター2階 佐倉市社会福祉協議会事務局へ

※申込書は、佐倉市社会福祉協議会、西部地域福祉センター、

南部地域福祉センター窓口に設置しているほか、佐倉市社会

福祉協議会ホームページ（右記）からもダウンロードできます



※交通費や食費などの実費は自己負担です

【】佐倉市社会福祉協議会 ☎ 484-6197

佐倉市公式LINEをご利用ください

市では、イベント情報をはじめ、防災、子育て、医療・健康・福祉、ごみ収集日など、暮らしに役立つさまざまな情報を発信しています。

受け取りたい情報のカテゴリだけを選んで受信できるように設定することができますので、ぜひご利用ください！

【友だち登録の方法】

▶ ID検索で登録

ホーム→友だち追加⇒「@sakuracity_chiba」
を検索

▶ 二次元コードで登録

ホーム→友だち追加⇒右記二次元コードを読み込む



【】広報課 ☎ 484-6206

高齢者は熱中症に要注意！

高齢になると、暑さや水分不足に対する感覚機能や、暑さに対する体の調整機能が低下すると言われています。ほかの世代よりも熱中症になりやすく、重症化しやすいため、特に注意が必要です。

また、東京都23区における令和6年夏の熱中症死亡者の状況を見ると、死亡者のうち約8割は65歳以上の高齢者であり、屋内での死亡者のうち約6割がエアコンを使用していました。（※）

次のポイントを意識して、熱中症を予防しましょう。

※屋内でも亡くなられた多くの多くは、エアコンが設置されていなかった、または故障していたなどの理由により、エアコンが使用されていない状態でした

【熱中症予防のポイント】

- ①ためらわずに毎日エアコンをつける
- ②こまめに水分・塩分補給をする（1時間ごとにコップ1杯の水分補給、入浴前後や起床後も水分・塩分補給を）
- ③不必要な外出は控える
- ④外出時は、公共施設やスーパーなどを活用して、涼しい場所でこまめに休憩をとる

「さくら涼み処」をご利用ください

市内公共施設などで開放中です。冷房完備で、椅子などの休憩スペースもあり、どなたでも無料でご利用いただけます。

外出や散歩の途中などに、お気軽に立ち寄りください。

※署名をしのぐための一時的な利用を目的としています。長時間の滞在はご遠慮ください



△のぼり、ポスターが目印！

【】健康推進課 ☎ 312-8228

化学物質過敏症をご存じですか？

化学・工業の発展により、私たちの生活は便利になりました。しかし、自分にとって便利で快適なものでも、香料などの「化学物質」が原因で、アレルギーや喘息、化学物質過敏症による体調不良を誘発される人がいます。

化学物質過敏症とは、同じ場所にいる他人の香水や整髪料、抗菌剤などに含まれる、ほんのわずかな量の化学物質に接しただけで、体調が悪くなってしまう病気です。症状には個人差があり、発症の詳しい仕組みはまだ解明されていません。そのため、症状に苦しむ人への対応が十分ではない現状があります。

●化学物質過敏症の主な症状

頭痛、めまい、耳鳴り、吐き気、咳・喘息、動悸、筋肉痛・関節痛、倦怠感、下痢・便秘

●化学物質過敏症の原因となるもの

- ▶ 香料などを含む洗剤、柔軟剤、芳香剤
- ▶ 消臭剤・除菌剤（抗菌剤）
- ▶ 総合剤や虫よけスプレー、農薬
- ▶ 接着剤や塗料、住宅建材

●近くに困っている人がいるかもしれません

まずは、化学物質過敏症で困っている人がいることを理解することが大切です。人がたくさん集まる場所へ出かける際は、香料などの使用ができるだけ控え、殺虫剤、虫よけスプレーなどは周囲の人に飛び散らないように注意するなど、身近な人への心配りにご協力をお願いします。

【相談窓口】

認定NPO 法人化学物質過敏症支援センター

☎ 045-663-8545（相談専用電話）

受付時間 水・金曜日（祝日を除く）午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

【】健康推進課 ☎ 485-6713



情報のひろば

共通事項
・特に記載のないものは無料・申し込み不要
・近隣の商業施設などへの駐車はご遠慮ください
・詳細は主催者にご確認ください

催し



夢咲くら館「夜空を見上げて」イベント

●星空写真展（北緯星見隊）

■8月17日(日)～31日(日)

※8月30日(土)午後2時～3時はギャラリートークを行います（当日先着20人）

●星の工作ワークショップ（子育て交流センター）

■8月30日(土)～31日(日)（当日午前10時～受付、材料が無くなり次第終了）

●星のおはなし会（佐倉地域文庫連絡会）

■8月30日(土)午前11時30分～正午

●ブックマルシェ「きら星古本市」

■8月17日(日)午前10時～午後4時

※上記のほか、天の川の星かぎりや宇宙や天文に関する図書の展示などを行います。詳細は図書館ホームページ（右記）などをご覧ください

■佐倉図書館☎ 485-0106

人形劇おはなしきやらばん 8月の公演日程

■場①8月21日(木)夢咲くら館

②8月22日(金)根郷公民館

③8月24日(日)白井公民館

時①午後2時～、②③午前10時30分～ 内人形劇「あかずきん」ほか

対幼稚園児以上

※内容などは変更する場合あり。詳細は、図書館ホームページ（右記）をご覧ください

■佐倉図書館☎ 485-0106

えほんと手遊び・わらべ歌のおはなし会

■①8月28日(木)、②9月11日(木)

時午前11時～11時30分

定5組（当日先着順）

対0～2歳児と保護者

場■佐倉南図書館☎ 483-3000

実りの秋を体感！稻刈り体験

■9月6日(土)午前10時～

※雨天の場合は翌日に開催

要申し込み 内稻刈り体験

費700円（入園料別途）

対4歳以上 定50人（先着順）

場■佐倉草ぶえの丘☎ 485-7821

佐倉城址公園歴史散歩

■①9月10日(火)、②10月10日(金)

③11月10日(月)、④12月10日(火)

時午前9時50分～11時30分

場佐倉城址公園センター

費100円～200円（テキスト代）

※テキストを持っているかたは無料

■佐倉城址公園ボランティアの会・山口☎ 090-9102-3053

■公園緑地課

戦後80周年 佐倉平和のつどい

日場①8月29日(金)～31日(日)午前9時～午後4時30分 白井公民館、②8月30日(土)午後1時30分～4時 佐倉ハーモニーホール、

③8月31日(日)午前9時30分～午後3時30分 佐倉ハーモニーホール

内①広島平和記念資料館所蔵「市民が描いた原爆の絵」などの展示、

②佐倉高校音楽部などによるコンサート、③映画『二十四の瞳』の上映など

■佐倉平和のつどい実行委員会・岩崎☎ 090-8851-4354 ■広報課

講座



オランダ事情講演会「日本とオランダ 水のつながり」～日蘭水の災害から文化・歴史・外交まで～

■9月14日(日)午後2時～4時

場市立美術館

講廣木謙三（政策研究大学院大学名誉教授）

費200円 定90人（多数時抽選）

■8月31日(日)（消印有効）

申問 しば電子申請サービス（右記）または往復はがきで〒285-8501 市役所文化課☎ 484-6191

地域学びあい講座

●印旛沼と水の道・陸の道

古代・中世に、現在の千葉県と茨城県にまたがる内海「香取の海」（一部が印旛沼）があり、水陸の交通網が機能していました。

現在も残る地名や研究成果から当時の人・モノの動きを探ります。

■9月17日(水)

講遠山成一（佐倉市文化財審議会委員長）

●「古今佐倉真佐子」と臼井周辺

渡辺善右衛門が記した「古今佐倉真佐子」には、江戸時代中期の佐倉城とその城下町や周辺地域のさまざまなことが記載されています。その中で、臼井周辺の記述について、考察しながら読み進めます。

■9月23日(火)

講外山信司（佐倉市文化財審議会委員）

【共通事項】

■午前10時～正午

要申し込み（8月15日(金)午前9時～）

定各40人（先着順）

場■臼井公民館☎ 461-6221

脳からだの元気力測定会

■9月9日(火)午前10時～午後3時

(30分ごとの受付) 要申し込み

場白井公民館

内脳の記憶力・反応速度チェック、握力・口腔機能測定など

対市内在住のかた

定各回3人（先着順）

申問高齢者福祉課☎ 484-6343

認知症センター養成講座

認知症を正しく理解して、認知症の人と家族をあたたかく見守る認知症センターになりませんか？

■9月24日(火)午前10時～11時40分 要申し込み

場白井公民館

対市内に在住、在勤、在学しているかた 定30人（先着順）

申問高齢者福祉課☎ 484-6343

佐倉市国際文化大学公開講座

「トランプ2.0とアメリカ社会の分断」

■9月13日(土)午後1時30分～3時30分 要申し込み

場志津コミュニティセンター

講西山隆行（成蹊大学法学部教授）

定200人（先着順）

■9月7日(日)

申問申し込みフォーム

またはアクススで住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、Eメールアド

レスを明記し、佐倉国際交流基金☎ 484-6326へ

■広報課



介護初任者研修

介護に必要となる基礎的な知識と技術を学ぶ研修です。

受講料無料で資格の取得までお手伝いします。

※テキスト代は実費負担

※詳細はホームページ（右記）をご覧ください

■9月6日(土)～12月27日(土)（毎週土曜日、全16回） 要申し込み

■午前9時～午後5時

定10人（先着順） ■9月5日(金)

場申問特別養護老人ホーム 志津ユーカリ苑☎ 043-463-2944

■高齢者福祉課

募集①



令和7年度公立保育園

会計年度任用職員募集

採用期間 10月1日(火)～令和8年3月31日(火)

場市内公立保育園

(6園)

■①保育士（要保育士資格）

②保育園看護師（要看護師資格または准看護師資格）

③調理員（フルタイムの場合は要調理師免許または栄養士免許）

※条件により各種手当・通勤費あり、社会保険適用

■8月25日(火)午後5時

申 電話またはパブリックコネクトから

※詳細は、市ホームページ（右記）をご覧ください

■こども保育課☎ 484-6415



育休代替任期付職員・任期付職員募集

育休代替任期付職員

育児休業を取得する職員の代替職員として任期を定めて勤務する職員を募集します。給与、勤務時間、休暇等の勤務条件は、原則として任期の定めのない職員と同様です。

募集職種 一般行政職、保健師

任期付職員

一定期間内に終了することが見込まれる業務に従事する、任期を限定（3年）して採用される職員を募集します。給与、勤務時間、休暇等の勤務条件は、原則として任期の定めのない職員と同様です。

募集職種 社会福祉主事、保育士 [共通事項]

応募期間 随時

試験日 応募受付後にご案内します。

申問 履歴書（様式指定）



をインターネットまたは郵送、持参で〒285-8501 市役所人事課☎ 484-6104へ

※詳細はパブリックコネクト（右記）内の受験案内をご覧ください

自衛官等募集

幹部候補生

①一般〔大卒程度〕…22歳～26歳未満（20歳～22歳未満は大卒（見込み含む）、修士課程修了者等（見込み含む）は28歳未満）、②一般〔院卒者〕…修士課程修了者等（見込み含む）で、20歳～28歳未満

■9月26日(金)

1次試験日 10月11日(土)

幹部候補曹

対 20歳～33歳未満

■9月26日(金)

1次試験日 10月11日(土)

予備自衛官補

①一般…18歳～52歳未満、

②技能…18歳以上で国家免許資格等を有するかた（年齢上限あり）

■9月11日(火)

試験日 9月13日(土)～9月29日(月)のいずれか1日

一般曹候補生

対 18歳～33歳未満（採用予定期の末日現在で33歳に達していないかた）

■9月2日(火)

1次試験日 9月13日(土)～21日(日)のいずれか1日

自衛官候補生

対 18歳～33歳未満（採用予定期の末日現在で33歳に達していないかた）

■年間を通じて受付

[共通事項]

詳細はお問い合わせください。

■自衛隊千葉地方協力本部 成田地域事務所☎ 0476-22-6275

■危機管理課

お知らせ



■ 納税は便利で安心な口座振替です

納税を口座振替にすることで、納期のたびに窓口に納付に向かう手間が省けます。また、自動的に引き落とされるため、納め忘れがなくて安心です。



口座振替依頼書に必要事項を記入・押印のうえ、各納期限の2ヶ月前までにお申込みください。

● 必要なもの

通帳・通帳届出印・納税通知書（または通知書番号がわかるもの）、口座振替依頼書
※口座振替依頼書は、債権管理課または出張所・派出所、市内の金融機関で配布しているほか、ちば電子申請サービス（右記）から郵送請求も可能です。

※申込窓口など、詳細はお問い合わせください

■ 債権管理課☎ 484-6116

■ 子育て情報

● 地域子育て支援センターのご紹介

子育て中のかたがお子さんと一緒に遊んで、交流ができる場所です。市内に8か所設置しています。市ホームページ（右記）からお近くの場所をチェックして、お気軽にご利用ください。



■ 各施設にお問い合わせください

● 佐倉市ファミリーサポートセンター会員募集

地域の子育てをお手伝いしてくださるかたを募集しています。保育施設などの送迎やその前後の預かり、産前産後の家事支援などのサポートがあります。



■ ファミリーサポートセンター☎ 488-1270、Fax 497-6722



【開所時間】月～金曜日（年末年始・祝日除く）午前9時～午後5時

■ 400ml 献血にご協力ください

■ 8月17日(日)

■ ①午前10時～午後0時15分
②午後1時30分～午後4時
■ イオンタウンユカリが丘
■ 社会福祉課☎ 484-6135

■ 中小企業退職金共済（中退共制度）のご案内

中小企業退職金共済（中退共制度）は、中小企業の事業主が、従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度であり、国からの有利な掛け金助成や、税法上の優遇を受けられ、手数料もかかりません。※家族従業員やパートタイマーも加入可。対象など、詳細は中退共ホームページ（右記）をご覧ください。

■ 各午前9時30分～

● PC・スマート教室・刃物研ぎ
料金など、詳細はホームページ（右記）をご覧いただくかお問い合わせください。



■ 佐倉市シルバー人材センター☎ 486-5482、Fax 486-5419、
■ sjcwork@sakura-sjcor.jp



募集②



「みんなのおススメ本紹介」POP大募集

あなたがおすすめする市立図書館所蔵の本を、イラストや文章を使ったはがきサイズのPOPで紹介してください。



応募いただいたPOPは市内の図書館で本と一緒に展示し、図書館ホームページ（右記）にも掲載します。

テーマ「わたしのいちおし！」

■ 9月20日(土) ■ 各図書館でチラシ、応募用紙を配布

■ 佐倉南図書館☎ 483-3000

佐倉市民文化祭参加者募集

■ 市内在住・在勤・在学のかた

※詳細は、募集要項で確認または行事主催団体へお問い合わせください（募集要項は市内関係施設で配布および市ホームページ（右記）に掲載）



● ダンス発表会＆つどい

■ 11月8日(土) ■ ミレニアムセンター佐倉 ☎ 8月30日(土)
■ 電話またはファックスで佐倉市ダンス連盟・坂田☎ 488-3172へ

● 短歌大会

■ 10月26日(日) ■ ミレニアムセンター佐倉 ☎ 8月30日(土)
■ 電話またはファックスで宮ノ台2-18-9 佐倉歌人会・相原☎ 487-6963へ

● 俳句大会

■ 10月25日(土) ■ ミレニアムセンター佐倉 因 当季雄詠
■ 電話またはファックスで佐倉市俳句連盟・鈴木☎ 484-4920へ

● 茶会・茶道体験（①茶会、②体験：表千家、③体験：裏千家）

■ ①11月3日（月・祝）、②10月13日（月・祝）、③11月24日(日) ■ 三巡亭 定②③各回20人（先着順）※①は定員なし

申込期間①③9月1日(月)～10月31日(金)、②9月1日(月)～30日(火)

■ 電話またはファックスで佐倉市茶の湯の会・羽根井☎ 498-0729へ

● 囲碁大会

■ ①10月5日(日) 中央公民館、②11月2日(日) 志津公民館
申込期間①9月13日(土)～27日(土)、②10月11日(土)～25日(土)

■ 佐倉市囲碁同好会・森下☎ 489-3688

■ 佐倉市民文化祭実行委員会事務局（文化課内）☎ 484-6191

納期のお知らせ【納期限9月1日(日)】

市県民税・森林環境税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料 第2期

● 納税相談…債権管理課☎ 484-6118

● 後期高齢者医療保険料…健康保険課☎ 484-6136

● 介護保険料…介護保険課☎ 484-6187

■ シルバー人材センターからのお知らせ

● 会員募集

■ ①8月18日(月) 志津市民プラザ、②8月21日(木) ミレニアムセンター佐倉、③9月9日(火) 佐倉市シルバー人材センターワークプラザ、④9月12日(金) 志津市民プラザ

■ 各午前9時30分～

● PC・スマート教室・刃物研ぎ
料金など、詳細はホームページ（右記）をご覧いただきお問い合わせください。



■ 佐倉市シルバー人材センター☎ 486-5482、Fax 486-5419、
■ sjcwork@sakura-sjcor.jp



佐倉市議会8月定期会

● 講会日程

■ 招集日 8月25日(月) 午後1時～
■ 一般質問 9月1日(月)～4日(木)
■ 常任委員会 9月8日(月)～11日(木)
■ 決算審査特別委員会 9月16日(火)～19日(金)
■ 最終日 9月24日(火) 午後1時～

佐倉市議会ホームページ▶



※日程変更の場合あり。事前にお問い合わせください

● インターネット中継：開催時間中のライブ中継および各開催日のおおむね1週間後から録画中継を配信。

● CATV（ケーブルテレビ）の議会放映：各開催日の翌日午後5時30分から放送。地上デジタル→10ch デジタルCATV→301ch

※インターネット中継およびCATVは、招集日、一般質問、最終日が対象

● お子さんと一緒に議会傍聴へお越しください～臨時託児室を設置します～
■ 一般質問日 要申し込み ※傍聴者一人につき、1日2時間まで

対 生後6か月以上で就学前のお子さん ☎ 8月25日(月) 午後5時

■ 議会事務局☎ 484-6254

雨水貯留浸透施設・止水板などの

設置費用に関わる補助金のご案内

雨水を貯留または地下に浸透させる施設や、敷地への漏水を防ぐ止水板などを設置する費用の一部を補助します。
購入および設置前に申請が必要です。詳細は市ホームページ（右記）をご覧ください。※予算額に達し次第終了



● 雨水貯留浸透施設の設置

設置することで、河川などに流れる雨水が抑制され、また貯めた雨水はガーデニングなどに利用できます。

▶ 貯留施設（貯留タンク）



■ 貯留量 100ℓ以上、敷地内 1基のみ

補助金額 貯留量 1ℓあたり 100円または設置費用の2分の1のいずれか低い額（100円未満は切り捨て）

限度額 5万円（浄化槽転用の場合は 10万円）

▶ 浸透施設（浸透ます）

■ 内径 25cm以上、ます高 50cm以上、敷地内 4基まで

補助金額 内径 1cmあたり 700円 × 設置数または設置費用のいずれか低い額（自己による設置の場合は 2000円 × 設置数または購入費のいずれか低い額、100円未満は切り捨て） 限度額 10万円

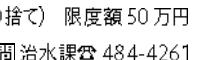
● 止水板などの設置

市内に建物を所有または使用しているかたが、建物への漏水被害を軽減するために止水板などを設置する場合、設置費用の一部を補助します。

■ 建物の出入口などに設置し、漏水に耐える材

質で、取り外しまたは移動できるもの

※交付対象は既製品のみ
補助金額 設置費用の2分の1（1000円未満は切り捨て） 限度額 50万円



■ 治水課☎ 484-4261

